

平成 24 年度 感染症発生動向調査事業関連のウイルス検査結果

保健科学課 ウイルス担当

当所では平成 4 年から福岡県結核・感染症発生動向調査事業に参加しており、現在、8 医療機関 9 病原体定点を対象に検査を行っている。表 1 に臨床診断名別ウイルス検査結果を示す。

平成 24 年度、病原体定点より採取された検体は、88 名、103 検体で、平成 23 年度（114 名、149 検体）と比較し減少した。採取された検体は、インフルエンザが例年どおり最も多かった。

表 1 平成 24 年度臨床診断名別ウイルス検査結果

臨床診断名	患者数	検体数	陽性数	検体	検出ウイルス(株数)
インフルエンザ	21	21	16	咽頭うがい液 咽頭ぬぐい液 鼻汁 髄液 ふん便	インフルエンザ A/H3 型(5) インフルエンザ A/H3 型(8)・インフルエンザ B 型(3)
感染性胃腸炎	5	6	1	咽頭ぬぐい液 ふん便	ノロウイルス(1)
手足口病	10	12	2	咽頭うがい液 咽頭ぬぐい液 ふん便	エコー9 型(1)・コクサッキーA6 型(1)
ヘルパンギーナ	2	3	0	咽頭ぬぐい液 ふん便	
無菌性髄膜炎	9	16	6	咽頭ぬぐい液 髄液 ふん便	ムンプスウイルス(1) エコー9 型(1)・パレコ 1 型(1) エコー9 型(1)・コクサッキーB5 型(1)・パレコ 1 型(1)
流行性角結膜炎	3	3	2	結膜ぬぐい液	アデノ 4 型(2)
流行性耳下腺炎	1	1	0	咽頭ぬぐい液	
その他	37	41	3	咽頭うがい液 咽頭ぬぐい液 気管吸引液 喀痰 髄液 ふん便	アデノ 1 型(1)・エコー18 型(1)・パレコ 1 型(1)

表 2 に月別、検査法別ウイルス検出状況を示す。

ウイルスの検出は細胞（RD-18S, VeroE6, HEp-2, CaCo-2, MDCK）培養，Polymerase Chain Reaction（PCR）等で行った。

その結果、30 検体からウイルスが検出（検出率 29.1%）された。なお、インフルエンザについての詳細は「平成 24 年度福岡市におけるインフルエンザの流行状況」を参照。

表 2 平成 24 年度検体採取月別および検査法別ウイルス検出状況

検出ウイルス	検体採取月別ウイルス検出状況													検 出 数	検査方法別ウイルス検出状況					
															細胞培養法※					PCR
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	R		V	H	C	M		
コクサッキーA6 型										1			1				1			
コクサッキーB5 型				1									1		1	1				
エコー9 型			3										3		2	1	3			
エコー18 型									1				1	1	1		1			
パレコ 1 型					2					1			3	3	3		1			
インフルエンザ [※] AH3 型		1								5	6		1	13			1	13		
インフルエンザ [※] B 型											1	2		3			3	3		
アデノ 1 型										1				1		1	1			
アデノ 4 型			1		1									2		2	2			
ノロウイルス											1			1				1		
ムンプスウイルス								1						1		1				
計	0	2	3	2	2	0	1	1	8	8	2	1	30	4	11	5	13	16	1	

※ 細胞名の略称 R: RD-18S, V: VeroE6, H: HEp-2, C: Caco-2, M: MDCK